

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 25 年 3 月 14 日 (2013.3.14)

【公開番号】特開 2011-211281 (P2011-211281A)

【公開日】平成 23 年 10 月 20 日 (2011.10.20)

【年通号数】公開・登録公報 2011-042

【出願番号】特願 2010-74329 (P2010-74329)

【国際特許分類】

H 0 4 B 7/15 (2006.01)

H 0 4 W 16/26 (2009.01)

【F I】

H 0 4 B 7/15 Z

H 0 4 Q 7/00 2 3 1

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 1 月 30 日 (2013.1.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

基地局と移動局との間の通信を中継する中継装置であって、  
前記基地局との間で電波を送受する第 1 の指向性アンテナと、  
前記第 1 の指向性アンテナと同一の共振周波数を有し、前記移動局との間で電波を送受する第 2 の指向性アンテナと、

前記第 1 および第 2 の指向性アンテナを収納する筐体と、  
を含み、

前記第 1 および第 2 の指向性アンテナは、前記第 1 の指向性アンテナの指向方向と前記第 2 の指向性アンテナの指向方向とが異なり、かつ、前記第 1 の指向性アンテナから放射される電波の偏波方向と前記第 2 の指向性アンテナから放射される電波の偏波方向とが異なるよう、配置されている、

ことを特徴とする中継装置。

【請求項 2】

基地局との間で電波を送受する第 1 の指向性アンテナと、前記第 1 の指向性アンテナと同一の共振周波数を有し、移動局との間で電波を送受する第 2 の指向性アンテナと、前記第 1 および第 2 の指向性アンテナを収納する筐体と、を含み、前記基地局と前記移動局との間の通信を中継する中継装置の製造方法であって、

前記第 1 の指向性アンテナの指向方向と前記第 2 の指向性アンテナの指向方向とが異なり、かつ、前記第 1 の指向性アンテナから放射される電波の偏波方向と前記第 2 の指向性アンテナから放射される電波の偏波方向とが異なるよう、前記第 1 および第 2 の指向性アンテナを配置する工程、

を含むことを特徴とする中継装置の製造方法。